



# かけがわ 市議会だより

令和4年8月1日

第82号

令和4年4月臨時会、  
6月定例会の内容を  
お知らせします。

おもな  
内容

P2 トピック (予算決算委員会)

P3 各常任委員会 年間テーマ

P4 補正予算等の審議内容

P5 審議結果一覧

P6 一般質問

P12 未来日誌 / 議員研修会 / 傍聴席 / 表紙の説明 / 編集後記



Topic トピック



茶のみやきんじろう © 掛川市

# 予算決算委員会

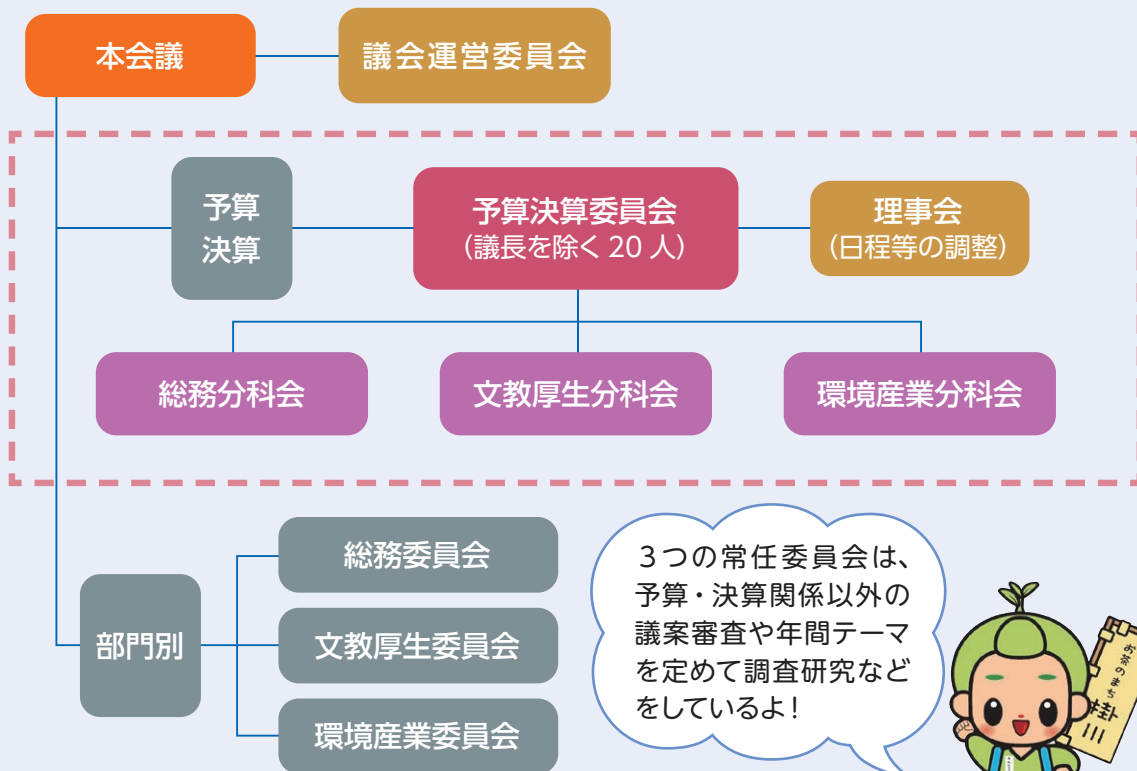
～大事な金の使い方は議員みんなで審査～

## 本年度から「予算決算委員会」がスタートしました！

これまで、予算・決算に関わる議案は3つの常任委員会（総務・文教厚生・環境産業）に分けて審査を行ってきましたが、議会改革の一環として、これまでの審査方法を見直し、議長を除く全議員（20人）が予算と決算を総合的に審査できるよう改革を行いました。

今後、予算・決算に関わる議案は、予算決算委員会に付託され、各分科会での詳細な審査を経て、予算決算委員会で採決が行われます。

### 新しい会議構成 〈常任委員会〉



### ココがポイント

**Q** 予算決算委員会ができるとどう変わるの？

**A** 予算・決算の審査を「全員参加型」にすることで、議長を除く全ての議員が予算・決算の審査に関わることができるようになります。そして、予算と決算を総合的に審査することにより、決算時の指摘事項が次年度予算に反映されているかなどのチェックが可能となります。

### 予算決算委員会協議会

予算決算委員会が設置された初年度であるため、全委員が主要事務事業の概要について、3日間にわたり当局から説明を受けました。



### 現地視察

5月下旬に各課主要事業の調査として、市内の現地視察を実施しました。



中央消防署西分署



掛川城天守閣修復景観整備工事の現場



令和4年4月に開園した千羽すびか保育園

## 各常任委員会の年間テーマ

各常任委員会は年間テーマを決めて調査研究を行います。市当局への聞き取り、現地調査、参考事例の研究などを進めていきます。議会報告会で中間報告を行うとともに市民の皆さんからの意見を伺い、政策提言に向けて議論を重ねていきます。興味のあるテーマはありますか？

### 総務委員会

委員長 寺田幸弘

年間テーマ **市の持続的な成長のために**

掛川市が持続的に成長していくためには、すべての市民が誰一人取り残されることなく豊かな生活を送っていくことが大切です。これを実現させていくための課題として、

- ①多様性社会を目指して
- ②市が管理する財産の有効活用について

という2つのサブテーマを設け調査研究を進めていきます。



### 文教厚生委員会

委員長 嶺岡慎悟

年間テーマ **新しい学校施設の在り方について**

本年7月より、掛川市学校再編計画の市民意見交換会が始まり、学校再編の議論が本格的にスタートします。教育委員会を所管する文教厚生委員会としても、新しい学校施設の在り方について、先進自治体の事例等を調査研究し、皆様の声をお聞きしながら、掛川市の将来を考えていきます。



### 環境産業委員会

委員長 藤原正光

年間テーマ **掛川市のカーボンニュートラルに向けた意識改革(昨年度から継続)**

昨年度見えてきた課題はカーボンニュートラルについて「知らないこと」「何をしたら良いかわからないこと」でした。その課題解決のためには、CO<sub>2</sub>排出量の「見える化」が重要であることがわかり、今年度は、「もったいない」という視点を加え、カーボンニュートラルに向けた持続可能なまちづくりの取り組みを研究していきます。





# 補正予算等の審議内容

## 令和4年度一般会計補正予算(第3号・第4号)の概要

**補 正 額**

**(第3号) 2億3,638万円**

**(第4号) 6億5,326万円**

**補正後の予算額**

**522億5,217万円**

現在の物価高騰や新型コロナウイルスの影響に対応するために、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用しています。またデジタル田園都市国家構想推進交付金は、道路冠水観測システム設置、河川水位観測システムの更新、健康アプリ導入や電子申請導入など、デジタルの活用に充てています。

### DX推進計画推進費 **追加・増** 2,958万円

いつでも誰でも利用できる窓口の実現に向け、外国人市民向けチャットボットシステムの構築費用と、電子申請業務を導入するための委託料



#### 主な質疑

- Q** チャットボットシステムの導入内容について伺う。
- A** 外国人市民向けに5言語を用意し、日常生活において探したい必要な情報にたどりつけるように対応するシステムです。

### 生涯お達者市民推進事業費 **追加** 2,050万円

健康づくりに取り組む市民の増加を図るため、スマートフォンなどを活用した健康アプリの作製及び運用するための委託料



#### 主な質疑

- Q** 数年前より紙媒体で取り組んでいる健康マイレージ事業をどのように評価しているのか。
- A** 紙媒体による健康マイレージ事業は、高齢者の参加者が多く、若い方の参加が少ないこと、毎回、同じ方の参加が多いことなどが課題だと認識しています。

### 地域経済活動活性化事業費 **追加** 5億3,475万円

コロナ禍において市民や市内事業者を支援するため、市内取扱店舗で使用可能なプレミアム付き商品券を発行する費用



#### 主な質疑

- Q** 販売対象を世帯でなく、個人とする考えはなかったのか。
- A** 県内の市町を参考に、世帯単位の販売に決定しました。



## その他の補正

<b>大河ドラマ「どうする家康」関連事業費 増</b>	<b>2,480万円</b>
<b>行政手続きオンライン化事業費 追加</b>	<b>3,574万円</b>
<b>新型コロナウイルス感染症対策事業費 増</b>	<b>8,909万円</b>
<b>低所得の子育て世帯生活支援特別給付金（市独自分） 支給事業費 追加</b>	<b>1億 343万円</b>

## 6月定例会における審議結果一覧

### ■全会一致で可決・承認・同意・受理

<b>条例</b>	掛川市税条例等の一部改正について
	掛川市都市計画税条例の一部改正について
	掛川市手数料条例の一部改正について
<b>報告</b>	令和3年度掛川市一般会計繰越明許費の報告について
	令和3年度掛川市一般会計事故繰越しの報告について
	令和3年度掛川市水道事業会計建設改良費繰越しの報告について
	令和3年度掛川市公共下水道事業会計建設改良費繰越しの報告について

<b>人事</b>	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
	掛川市桜木財産区管理委員の選任について 他6件
<b>その他</b>	太田川原野谷川治水水防組合の解散について
	掛川城天守閣修復景観整備工事請負契約の締結について
	(仮称)南部学校給食センター厨房機器等購入契約の締結について
	掛川市道路線の認定について
	土地の取得について(海岸防災林強化事業) 他1件
	専決処分の承認を求めることについて(令和4年度掛川市一般会計補正予算(第2号)について)

### ■賛否の分かれた議案（賛成多数可決）

○賛成 ×反対 -欠席

議案名	創世会								新しい風			SKK*	共産*	共掛*	志*						
	松本均*	安田彰	石川紀子	鷺山紀世	高橋篤仁	山田浩司	藤原正光	寺田幸弘	山本裕三	二村禮一	橋本勝弘	松浦昌巳	嶺岡慎悟	藤澤恭子	窪野愛子	山本行男	大井正	勝川志保子	鈴木久裕	富田まゆみ	草賀章吉
令和4年度掛川市一般会計補正予算(第3号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度掛川市一般会計補正予算(第4号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度掛川市一般会計補正予算(第4号)に対する附帯決議	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

### ■賛否の分かれた議案（賛成少数否決）

適格請求書等保存方式「インボイス制度」の実施延期を求める意見書提出を求める請願	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

\*議長(松本 均)は、採決には参加しません \* SKK ▶市民派・公明倶楽部 共産▶日本共産党議員団 共掛▶共に創る掛川 志▶志誠会

### 補正予算（第4号）に対する附帯決議の概要

- プレミアム付き商品券について
- ① 執行にあたっては、スピード感を持って実施すること。
  - ② 市民の間に不公平感を招かないよう万全の対策を講じること。

## 4月臨時会における審議結果一覧

### ■全会一致で承認・同意

<b>人事</b>	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
-----------	--------------------------

<b>その他</b>	専決処分の承認を求めることについて(掛川市税条例の一部改正)
	専決処分の承認を求めることについて(掛川市都市計画税条例の一部改正)



新しい風  
嶺岡慎悟



嶺岡議員のすべての  
一般質問が視聴  
できます



公共交通の目指す方向は

**Q** 今年度から公共交通政策の所管が都市政策課に移ったが、住民主体の政策から、市主体の公共交通を目指していくことになるのか伺う。



利用者の特性にあった移動手段の確保に努める

**A** 多様化する市民の移動ニーズに対して、きめ細やかに対応するため、まちづくり協議会による生活支援車の運行を支援しつつ、ネットワーク機能の役割として、拠点間を結ぶ交通サービスの充実も重要であると考えています。

このため、民間企業と連携した自動運転等を見据えた持続可能な公共交通の構築を検討し、利用者の特性にあった移動手段の確保に努めていきます。

今後の地区集会の在り方は

**Q** 榛村市政から続く掛川市特有の地区集会であるが、久保田市政としての地区集会の在り方に対する考えを伺う。

地区集会がよりよい仕組みとなるよう改善を図る

**A** 掛川市の地区集会の特徴としては、地区単位規模の小さな集会所として実施しています。地域と掛川市、双方に負担はあるものの、地区の声をきめ細やかに聞く、素晴らしい取り組みと認識しています。今後は、これまでの地区集会を基本としながらも、より良い仕組みとなるよう改善を図っていきます。

【その他の質問事項】

デジタル田園都市国家構想について

共に創る掛川  
富田まゆみ



富田議員のすべての  
一般質問が視聴  
できます



労働問題懇話会を働く方々の声を反映した形に

**Q** 意見交換の場とされる労働問題懇話会は、通告形式で年1回の開催となっている。働く方々の声が反映されるよう、対話手法の導入や回数を増やすなど、開催方法の考慮が有効と考えるが見解を伺う。

関係機関と協議し在り方を検討する

**A** 労働問題懇話会は、磐田労働基準監督署や掛川公共職業安定所に参加いただき、施策の紹介のほか、労働団体との意見交換を行っています。そのため、関係機関と協議し、会議の在り方を含め検討していきます。なお、他にも近隣市と同で労働団体との会議を実施しています。

相談業務効率化事業を全庁的に広げるべき

**Q** 全庁的に相談業務を行う課に「相談業務効率化事業」を広げていくことで相談対応の効率化が図られ、働き方改革の面からも有効と考えられるが、見解を伺う。

全庁的な業務に広げられるよう検証、改善を重ねる

**A** 「相談業務支援システム」は幅広い業務における活用が期待できます。職員の経験や知識に関わらず、効率的な相談対応が可能となるため、相談者に寄り添った支援を提供できる体制が築けると考えています。本年度は、一部業務での導入を予定していますので、全庁的な相談業務に広げられるよう、さらなる検証や改善を重ねていきます。

【その他の質問事項】

地方創生推進交付金の活用方策について



創世会  
藤原正光



藤原議員のすべての  
一般質問が視聴  
できます



**指定管理者施設の評価は**

**Q** 本市がこれまでに指定管理者制度へ移行した施設の評価を伺う。

**市民サービスの向上と経費の節減等に取り組んでいる**

**A** 本市では43施設に指定管理者制度を導入しており、民間の創意工夫を活かし、市民サービスの向上と経費の節減等に取り組んでいただいています。今後とも、指定管理者制度等の官民連携を進め、民間事業者の創意工夫を活かした施設経営を推進していきます。

**今後の公共施設再編に向けて多機能化の考えは**

**Q** 持続可能な公共施設整備の観点から、学校体育施設を社会体育施設として改修などをしていくことが必要と考える。地域による部活動の支援体制の確立、学校職員の学校体育施設の管理業務の負担軽減、一



般利用者による体育施設利用の利便性向上を図るためにも、学校体育施設の指定管理者制度を導入すべきと考えが見解を伺う。

**現時点では指定管理者制度導入は考えていない**

**A** 学校施設の管理という側面においては、現時点では指定管理制度の導入は考えていません。一方、現在実施している学校施設開放事業については、教育委員会としても積極的に地域に開放しており、今後進めていく部活動の地域展開も踏まえて、どのようなスキームで事業展開を図ることが効果的であるのかを研究していきます。

新しい風  
橋本勝弘



橋本議員のすべての  
一般質問が視聴  
できます



**中山間地域の農用地区域の設定には配慮が必要ではないか**

**Q** 農用地区域の設定方針にあたり、人口減少が著しく、農地の近代化が困難な中山間地域については、地域の実情に十分配慮する必要があると考えるが所見を伺う。



**中山間地域の農地は積極的に保全していく**

**A** 「農用地区域」は「農業振興地域の整備に関する法律」に基づき指定するもので、中山間地域に限らず、過去に「土地改良事業」などの農業投資が行われた農地は、「農用地区域」に指定します。また、中山間地域の農地は、洪水調整など多面的機能を有することからも、積極的に保全していくべきと考えられます。

**新東名掛川第2PAへのSIC設置取り組みについて伺う**

**Q** 沿線市として新東名高速道路を活用すべきである。令和の時代にふさわしい新東名掛川第2PAへのSIC※設置を、掛川商工会議所と連携を密に取り組んでいくべきと考えるが見解を伺う。

**地元企業の意向を十分に反映していく**

**A** 現在、(仮称)東名高速道路掛川西SICの設置に向け、検討業務を実施しており、掛川商工会議所とも連携を図っていきたく考えています。

将来、新東名掛川第2PAへのSIC設置を検討する際も同様に連携を図り、地元企業の意向を十分に反映していきたいと考えています。

※SIC・・・スマートインターチェンジ



日本共産党  
議員団  
勝川志保子



勝川議員のすべて  
の一般質問が視聴  
できます



### 学校再配置計画策定には教育 目的や学校の在り方の論議も

**Q** 学校を統廃合すれば教職員数は削減できるが、教諭一人当たりの児童生徒数は逆に増える。教育的に本当にマイナスになる面はないのか。



複合的役割を持つ学校施設

### 学校再編はプラスの面の方が 大きいと考えている

**A** 学校再編後、1学年複数学級となることで級外教職員が増え、多くの職員の目で子どもたちを見ることが出来ます。また、教科担任制を小学校で導入しやすくなるなどの効果が期待できます。職員側は、子どもの数が少ない方が指導や管理

がしやすくなると言えますが、児童生徒側は、多くの友達と関わり、多様性を学ぶことができる良さがあるなど、プラスの面の方が大きいと考えています。

### 計画策定には学校の複合的役 割の落とし込みを

**Q** 市民意見交換会の前提として、学校の複合的役割が再編後どう担保されるかは重要。学校がなくなつた場合、地域生涯学習センターなどのコミュニティー拠点はどうするつもりか。

### 拠点は機能を集約し、複合化 することを基本と考える

**A** まちづくりの拠点は、再編後の学校施設に複数地区の拠点や機能を集約し、複合化することを基本と考えています。地域によって特性や事情が異なりますので、複合化の内容などについては、地域ごとに関係者と丁寧な対話を重ねながら、慎重に検討していきます。

市民派・  
公明倶楽部  
窪野愛子



窪野議員のすべて  
の一般質問が視聴  
できます



### 世界農業遺産として不可欠な 存在の茶文字等への対応は

**Q** 粟ヶ岳の茶文字や見事な茶畑の景観は、本市の貴重な観光資源でもある。維持管理には行政が誇りと責任を持ち、積極的に関わる支援体制の構築が必要と思うがいかがか。



掛川市の貴重な観光資源

### 負担軽減に繋がる施策を考え ていく

**A** 茶文字は、東山地区の方々により、植栽されたという歴史的な経過から、維持管理は行政主導ではなく、間接的に支援する形態が本来と考えています。茶文字の重要性は十分認識していますので、今後

は、地元負担の軽減に繋がる施策について地区の皆様と協議、検討を行い、地域に誇りと情熱が引き継がれる支援体制となるよう、進めていきます。

### 本市のパートナーシップ宣誓 制度の創設は

**Q** 県は今年度中に全市町でのパートナーシップ宣誓制度導入を目指している。浜松市・富士市・静岡市・湖西市はすでに制度を開始している。本市の宣誓制度創設に向けた取り組みについて何う。

### 県の制度に参画し、進めていく

**A** 「パートナーシップ宣誓制度」については、県の制度に参画し、進めたいと考えております。宣誓者が受けられるサービスは、本市においては、婚姻届と同様に宣誓者への「急須とお茶」のプレゼント等を検討していますが、先進自治体の事例を調査・研究し、準備を進めていきます。

創世会  
山田浩司



山田議員のすべての  
一般質問が視聴  
できます



**学校給食における地産地消を  
どのように行っていくか**

**Q** 現在、燃料費や給食の原材料費が高騰している。今後の原材料費の高騰が続いた場合、学校給食における地産地消をどのように行っていくのか見解を伺う。

**協議会と連携し、地産地消の  
推進に取り組む**

**A** 地産地消は、食べ物の大切さや生産者への感謝などが醸成され、子どもの食育にとつて、とても大切であると考えています。今後、掛川市地産地消推進協議会と連携するなどして、地産地消の推進に取り組んでいきます。

**学級用タブレット端末の導入を**

**Q** 子どもたちに一人一台タブレット端末が配付されたことにより、各家庭からのリモート授業が進んでいる。市内小中学校全学級への学級用タブレット端末を導入す

べきと考えるが見解を伺う。



小学校タブレット端末授業

**タブレット端末の確保へ向け  
て準備を進めていく**

**A** 学校では、新型コロナに関係する長期欠席者だけでなく、不登校児童生徒などへもリモート授業を行っています。子どもがどこにいても学習保障ができるリモート環境は、今後ますます必要と考えます。また、授業支援ソフトの導入により、タブレットの使用頻度も増えるため、端末の確保について準備を進めていきます。

**【その他の質問事項】**

・県庁本庁機能分散化について

新しい風  
松浦昌巳



松浦議員のすべての  
一般質問が視聴  
できます



**シニア世代が活躍できる体制  
づくりを**

**Q** シニア世代が積極的に自治活動に参加し、シルバー人材センターなどスキルを活かした仕事などをしながら、もっと社会に参画していかないと難しいと思いがいかがか。



**活躍できる機会の創出と高齢  
者への意識啓発に努める**

**A** 地域活動の参加へのきっかけとなる情報発信や活躍できる場づくりを進めていきます。シルバー人材センターについても、若いシニア層の入会も促せるよう、市として支

援していきます。高齢者の社会参加の促進のため、活躍できる機会の創出と、高齢者への意識啓発に努めていきます。

**有事と捉えた茶業振興計画は**

**Q** 茶振興計画を前倒しして見直しを行った「掛川茶未来創造プロジェクト」の柱の部分とこれを推進していくために特に重視する点を伺う。

**持続可能な新たな流通構造の  
構築に取り組む**

**A** 生産者、茶商社及び市民を対象にしたアンケート調査から、「生産」「流通」「消費」の3本を柱に全方位的な施策を定めています。経営の安定化には、持続可能な荒茶取引環境として「茶業版フェアトレード」の整備が急務と考えます。生産者の持続可能な経営を担保する新たな流通構造の構築に向け、生産者、茶商社、農協と連携して取り組めます。



共に創る掛川  
鈴木久裕



鈴木議員のすべて  
の一般質問が視聴  
できます



### 市の電力契約先の見直し状況

**Q** 市の支払う電気料金が大幅増額になったことに関し、2月議

会では、電力契約先見直しやかけがわ報徳パワーの経営見直しをするとの答弁であった。市の電気契約先見直しは、どんな状況か。



### 一部の施設を契約変更、電気料等の動向を注視していく

**A** かけがわ報徳パワーの料金体系である市場連動型は、電力市場の高騰が続いた場合、夜間を含めて一日中、一定の電気を使用する施設の電気料金が高めになります。これに該当する上下水道11施設は契約を切り替え、5月の電気料は値下がり効果が出ています。しかし、固定価格制度の電気料も燃料調整費が高騰してきており、その動向を注視しているところです。

### ミニ開発に対する防災対策指導の強化は

**Q** 面積1000㎡未満の民間ミニ開発に対しては防災施設

としての調整池設置は義務づけられていない。市にはこうしたミニ開発の積み重ねが水害発生要因となっている面もあるという認識はないのか。

### 下流域への雨水量増加は認識している

**A** 一般的に田んぼや畑などの農地や山林などには、一定の保水機能が備わっていますので、ミニ開発などの宅地化が進むことで、下流域への雨水の流出量は増加すると認識しています。

### 【その他の質問事項】

- ・市のホームページの改善とさらなる活用について
- ・裏山等で巨木化した雑木の伐採・更新等対策について

創世会  
高橋篤仁



高橋議員のすべて  
の一般質問が視聴  
できます



### 南北道路のさらなる整備を

**Q** 商業・工業・観光・レジャーゾ

ン の発展を目指すためには、今まで以上に物流や人流を促さなければならぬ。コンパクトシティ同士を結ぶ道路は、まちづくりの骨格を形成するためには重要と考えるが、今後の見通しを伺う。

### 広域的な視点から総合的に評価し必要性を判断する

**A** 今後の道路整備については、必要性や緊急性などを広域的な視点から総合的に評価し、事業化の必要性について判断したいと考えています。なお、静岡県主体で総合都市交通体系調査が実施され、令和6年度に都市交通マスタープランが策定されますので、その方針に基づき、掛川市の道路整備計画を検討していきます。

### デジタル技術を活用した行政サービスを

**Q** 本年度から掛川

市も専用職員を登用し、行政サービスの向上を図っている。デジタル技術を活用した行政サービスは、どのようなものを用意しているのか伺う。

### さまざまなデジタル技術を活用し、市民生活の質の向上を目指す

**A** 今年度は、オンライン申請の拡充や、道路の損傷などを通報できる「情報受付デスク」の運用を開始しました。また、「相談窓口支援システム」などの導入を予定しています。さまざまなデジタル技術を活用し、市民生活の質の向上を目指していきます。



### 【その他の質問事項】

- ・ビーチバレーコートについて

日本共産党  
議員団  
大井 正



大井議員のすべて  
の一般質問が視聴  
できます



掛川市のごみ排出量削減のため積極的な目標値設定を

**Q** 令和7年度のごみ排出量目標値を、カーボンゼロに向けた施策やプラスチック循環法施行を踏まえ、より積極的な値に見直すべきと考えるが、見解を伺う。

今後の国の環境施策の動向を踏まえたごみ量・ごみ質の推計を基に、ごみの内容分析とその対策も踏まえながら、目標値について検討していきます。



ごみの分別・リサイクルの実施による焼却炉建設費補助は

**Q** 製品プラスチックの分別・リサイクルを行って焼却炉を小さくし

た場合、焼却炉の建設に補助が付き、建設費が抑制できるのではないか。

プラスチックの分別回収の実施を積極的に検討していく

**A** 国が定める要件を満たす廃棄物処理施設に対して交付金が交付されますが、その要件の一つが、「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」に基づく分別回収を実施することとなっています。この法律に基づく分別回収の実施は、プラスチックに係る資源循環や、脱炭素社会の実現のために必要なことですので、積極的に検討していきます。

【その他の質問事項】

- ・家庭ごみのさらなる分別・リサイクルの促進について
- ・事業系一般廃棄物の分別・リサイクル促進について

創世会  
山本裕三



山本議員のすべて  
の一般質問が視聴  
できます



リニア中央新幹線工事への今後の対応は

**Q** トンネル湧水を大井川に戻すポンプ及び導水路は現時点では恒久的な維持管理が保障されていない。恒久的な水の供給の確保が必要不可欠であると考えるが見解を伺う。



水で苦勞していた掛川に水道が通り今年で101年目

恒久的な水の供給は不可欠である

**A** 掛川市は、大井川の水に依存しており、まさしく「命の水」となっています。このような状況において、恒久的な水の供給は不可欠であり、大井川の水量が減少することによって市民生活に影響を与えることは決してあってはならないと考えています。

有害物質を含む発生土の安全性は

**Q** トンネル発生土には鉱物が含まれている。現在、県の部会で示されている有害物質を含む発生土の処理方法、盛り土方法や保管方法の安全性に関しての見解を伺う。

これから国県が本格的に協議を進める

**A** 発生土置き場に関しては、国の中間報告では、「適切な処理・管理が継続すれば、表流水や地下水の水量・水質等には影響をもたらすものではないが、継続的かつ具体的な処理方法の検討にあたっては、今後、地権者や静岡県を始めとした関係者とJR東海とで、協議を行うべきもの」とされています。これから国の有識者会議や県の専門部会で、本格的に協議が進められていくと考えています。

【その他の質問事項】

- ・ため池を活用した地域循環工ネルギー施策について



# 未来日誌

※7月12日現在の予定です。今後変更される可能性があります。

## 8月

- 19日(金)9:00 ○全員協議会
- 31日(水)9:30 ○本会議(開会、議案の提案説明)

## 9月

- 9日(金)9:30 ○予算決算委員会
- 12日(月)9:00 ○本会議(一般質問)
- 13日(火)9:00 ○本会議(一般質問)

## 10月

- 14日(水)9:00 ○本会議(一般質問、議案質疑～委員会付託)  
本会議終了後 ○予算決算委員会  
○分科会
- 15日(木)9:30 ○分科会
- 16日(金)9:30 ○分科会
- 20日(火)9:30 ○部門別常任委員会
- 22日(木)9:30 ○予算決算委員会
- 30日(金)9:30 ○本会議(委員長報告、質疑、討論、採決、閉会)
- 24日(月)9:00 ○全員協議会

# 議員研修会

掛川市議会では議員の能力向上を図るため、議員研修会を行っています。

令和4年4月28日、<sup>えいけい</sup>観啓大学特任教授の石川雅紀氏から「ネットゼロ社会における廃棄物処理」について講義を受けました。

今後、議員研修会で学んだことを議会活動に活かしていきます。



時々議会を傍聴させていただいています。その都度厳粛な議場の中で当局と議員との真剣な審議に緊張感溢れる場面を拝見しています。

私も今度、私見ではありませんが、今回の一般質問の回答の場面にもう少し新市長の声を聞きたかった思いがいたしました。

曾根正規 (三井区)

傍聴席

## 編集後記

今号は補正予算の審議内容から一般質問の内容までをお届けしました。毎号、議会だより編集委員会、一つの文字の配置から全体のレイアウトまでを細かく検討しています。時間をかけ創り上げていく姿は、まさに「チーム議会だより」と言えます。市民の皆様には「読んでいただきたい。」この思いを胸に、次号からも丁寧に作成してまいります。

議会だより編集分科会

山田浩司

## 今号の表紙

横須賀高校 1年生

内山千愛さんの作品



掛川市の元気が伝わるような明るい作品にしました。掛川の市の鳥や花なども描いて、掛川らしさをたくさん出しました。

